

第170回 日商簿記検定試験実施要綱

美濃商工会議所

現下増大する取引を能率的に処理するため、簿記の普及向上を図ることは、事務能率を増進し、企業経営の健全化に寄与するところ極めて大なるものがあります。

このような観点から日本商工会議所ならびに本所では、各方面の協力を得てここに第170回簿記検定試験を施行しますので、奮って受験下さるようご案内申し上げます。


- 1. 主 催 日本商工会議所 美濃商工会議所
- 2. 施行期日 2025年6月8日(日) 午前9時から 1級・3級
午後1時30分から 2級
- 3. 試験会場 美濃商工会議所
- 4. 受験者資格 学歴・年齢・性別・国籍に制限はない。
- 5. 募集期間 2025年4月21日 ~ 2025年5月8日
- 6. 受験申込 下記所定の申込用紙により受験料を添付の上、申し込むこと。
- 7. 受験料
1級 ¥8,800
2級 ¥5,500
3級 ¥3,300
- 8. ※当日持参 本人確認のできるもの(免許証・写真入り身分証明書等)

.....キ...リ...ト...リ...セ...ン.....

第170回 日商簿記検定試験申込書(個人用)

受験	級
〒	カガナ
住所	氏名
	昭和
学校名(勤務先)	生年月日 平成 年 月 日
保護者名	Tel () -

2025年 月 日
検定試験を受験致したく受験料を添え申込みます。

「受験者への連絡・注意事項」を承諾し、受験を申し込みいたします。	
本人署名 _____	

会議所記入欄	
受験番号 _____	受験料 <input type="checkbox"/> チェック

簿記検定受付けにあたって

受験の申し込みは自筆による記入、原則窓口受付となっておりますが、遠方等により受付けが困難な場合下記により郵送を受付けております。

実施要綱を印刷し、当所に送付ください。返信用 110 円切手(受験票送付分)を同封ください。

尚 検定料は下記口座に振込をお願いします。振込手数料は、各自でご負担をお願い致します。

入金確認後受験票を送付させていただきます。(振込をされましたら、必ず確認の連絡をお願い致します。)

記

- 【郵送受付期間】 4月21日(月)～5月8日(木) **期間内必着**
- 【検定料振込期間】 4月21日(月)～5月8日(木) **期間内厳守**
- 【検定料振込先】 銀行名・支店名 十六銀行 美濃支店
預金種別 普通 ・ 口座番号 0587946
口座名義 美濃商工会議所 会頭 松久豊太郎
- 【申込書送付先】 〒501-3743 美濃市上条78-7
美濃商工会議所 簿記担当 宛
※ 必ず返信用 110 円切手同封のこと
- 【お問合せ】 電話 0575-33-2168

受験者への連絡・注意事項

日本商工会議所

受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

遅刻

試験会場への来場は時間厳守としてください。

本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

試験中の禁止事項等

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験委員の指示に従わない者

試験中に、助言を与えたり、受けたりする者

試験問題等を複写する者

問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者

受験機器を使用し、試験プログラム以外のアプリケーションソフトウェアを利用する者

本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者

他の受験者に対する迷惑行為を行う者

暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者

その他の不正行為を行う者

※なお、厳正公正な施行のため、試験中に試験委員がお声がけすることがありますので、予めご了承ください(受験者の本人確認を含みます)。

飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

情報端末の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

受験機器等のトラブル、体調不良の場合

試験中に、受験機器等にトラブルが発生した場合や、気分が悪くなった場合は、手を挙げるなどして試験委員にお知らせください。

試験後の禁止事項

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩(ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)をはじめインターネット等への掲載を含む)を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなかった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

試験会場での対応

試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合はその内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。

試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験委員にお申し出ください。

発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。

著作権について

試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。

受験に関する同意事項

日本商工会議所

商工会議所検定試験の受験申し込みの際しましては、次の留意事項を踏まえた上でお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 商工会議所検定試験の申込時にご記入いただいた情報につきましては、個人情報保護法を遵守し、検定試験施行における本人確認、受験者・合格者台帳の作成、合格証書・合格証明書の発行および商工会議所検定試験に関する連絡、各種情報提供に使用し、目的外の使用はいたしません。
2. 受験に際しては、本人確認を行いますので、必ず身分証明書(氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できるもの<例>運転免許証、旅券(パスポート)、社員証、学生証など)を携帯してください。身分証明書をお持ちでない方は、受験希望地の商工会議所(または試験施行機関)にご相談ください。
3. 試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。
4. 取得点数は、受験者本人にのみ開示することができることになっておりますので、受験された商工会議所にお問合せください。ただし、答案の公開、返却には一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。
5. 合格証書の再発行はできません。合格証明書の発行につきましては、受験された商工会議所にお問合せください。
6. 一度申し込まれた受験料の返還は認めません。
7. 一度申し込まれた試験日の延期・変更、受験地の変更は認めません。
8. 試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。
9. 試験会場への来場は時間厳守としてください。
10. 次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
試験委員の指示に従わない者
試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
試験問題等を複写する者
問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者
受験機器を使用し、試験プログラム以外のアプリケーションソフトウェアを利用する者
本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
他の受験者に対する迷惑行為を行う者
暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
その他の不正行為を行う者
※なお、厳正公正な施行のため、試験中に試験委員がお声がけすることがありますので、あらかじめご了承ください(受験者の本人確認を含みます)。
11. 試験中の飲食、喫煙はできません。
12. 試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。
13. 試験中に、受験機器等にトラブルが発生した場合や、気分が悪くなった場合は、手を挙げるなどして試験委員にお知らせください。
14. 試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩(ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)をはじめインターネット等への掲載を含む)を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
15. 試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
16. 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
17. 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
18. 受験者は試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合はその内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。
19. 試験当日、試験会場において、受験者に発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。
20. 試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。

以上